

# 関西眼疾患研究会 平成29年度事業報告書

平成29年1月1日より平成29年12月31日まで

本年の事業については、平成29年度の事業計画に基づいて実施し、本会の目的達成に努力した。

## (1) 会員へ向けての定期講演会

関西眼疾患研究会 特別講演

日時：平成29年6月14日（水）

講師：京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室教授 平野 滋

タイトル：声帯の手術と再生医療

日時：平成29年9月13日（水）

講師：東北大学大学院医学系研究科 障害科学専攻肢体不自由学分野 鈴嶋よしみ

タイトル：眼科医療におけるQOL/PRO評価

日時：平成29年10月4日（水）

講師：京都府立医科大学 ゲノム医科学教室 中野正和

タイトル：多因子疾患のゲノム医科学研究の展望

日時：平成29年10月12日（木）

講師：九州大学 准教授 池田 康博

タイトル：色変と私

日時：平成29年10月25日（水）

講師：京都大学 臨床研究総合センター 網膜神経保護治療プロジェクト准教授 池田華子

タイトル：VCP ATPase 阻害剤を用いた眼難治疾患に対する新規治療法開発

日時：平成29年11月22日（水）

講師：Ula V. Jurkunas（ハーバード大学）

タイトル：Pathogenesis and treatment of Fuchs corneal dystrophy

## (2) オープンフォーラム（共催：参天製薬株式会社・京都眼科医会）

### 1. 第49回京都眼科フォーラム

テーマ：みんなで学ぼう！最新治療：症例編パート2

日 時 : 平成 29 年 2 月 25 日 (土)

『 眼形成外科 : 眼瞼・眼窩・涙道 』

高橋 靖弘 (愛知医科大学病院眼形成・眼窩・涙道外科 准教授)

『 黄斑疾患の治療 』

吉田 茂生 (九州大学大学院医学研究院眼科学分野 准教授)

『 超音波白内障手術と角膜障害 ～新しい視点～ 』

高橋 浩 (日本医科大学眼科 教授)

『 PPG : 診断と治療の up-to-date 』

福地 健郎 (新潟大学大学院医歯学総合研究科視覚病態学分野 教授)

## 2. 第 50 回京都眼科フォーラム

テーマ : 未来の治療を考える

日 時 : 平成 29 年 7 月 8 日 (土)

『 糖尿病網膜症診療の未来 』

小椋 祐一郎 (名古屋市立大学大学院医学研究科 教授)

『 プレミアム時代の IOL 処方～明るい未来を目指して～ 』

須藤 史子 (東京女子医科大学東医療センター 眼科教授)

『 病的近視の病態解明と近未来治療の可能性 』

大野 京子 (東京医科歯科大学医歯学総合研究科眼科学分野 教授)

『 近未来の緑内障治療を考える。 』

木内 良明 (広島大学大学院医歯薬学総合研究科視覚病態学 教授)

## (3) 眼科診療アップデートセミナー (共催 : 下記の 12 企業との共済事業として開催)

平成 29 年 3 月 25 日 (土曜日)

開会のあいさつ 木下 茂 (京都府立医科大学)

多焦点コンタクトレンズ 最近の進歩 濱野 孝 (ハマノ眼科)

メタボリックシンドロームと眼底疾患 瓶井 資弘 (愛知医大)

加齢黄斑変性へのアプローチ 辻川 明孝 (京都大)

網膜循環障害への血管内アプローチ 門之園 一明 (横浜市立大)

ドライアイ治療アップデート 堀 裕一 (東邦大)

角膜上皮再建術アップデート 西田 幸二 (大阪大)

角膜内皮障害の治療法 木下 茂 (京都府立医大)

続発緑内障 相原 一 (東京大)

ぶどう膜炎の難症例 大黒 伸行 (JCHO 大阪病院)

ぶどう膜炎治療と生物製剤 望月 學 (東京医科歯科大)

斜視のボツリヌス毒素療法と 低侵襲斜視手術 (MISS) 三村 治 (兵庫医大)

一日目のまとめ 木下 茂 (京都府立医科大学)

平成 29 年 3 月 26 日 (日曜日)

二日目のあいさつ 大橋 裕一 (愛媛大学)

シリコーンハイドロゲルコンタクトレンズ アップデート 糸井 素純 (道玄坂糸井眼科)

瞬目関連疾患の臨床 大橋 裕一 (愛媛大)

角膜感染症の鑑別と治療の考え方 外園 千恵 (京都府立医大)

緑内障の MIGS 治療 桑山 泰明 (福島アイクリニック)

エビデンスに基づいた緑内障診療 谷原 秀信 (熊本大)

近視と緑内障 杉山 和久 (金沢大)

病的近視アップデート 大野 京子 (東京医科歯科大)

中間透光体の再建に向けて ~水晶体から硝子体まで~ 大鹿 哲郎 (筑波大)

iPS 再生医療の今後 高橋 政代 (理化学研究所)

今後の専門医制度 石橋 達朗 (九州大)

閉会のあいさつ 大橋 裕一 (愛媛大学)

(共催：大塚製薬株式会社、参天製薬株式会社、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社ビジョンケアカンパニー、千寿製薬株式会社、株式会社ニデック、日本アルコン株式会社、バイエル薬品株式会社、興和株式会社・興和創薬株式会社、ファイザー株式会社、HOYA 株式会社、ボシュロム・ジャパン株式会社、アボットジャパン株式会社 合計 12 社)

#### (4) 視覚再生フロンティア研究発表会

##### 1. 第 28 回 平成 29 年 6 月 3 日 (土) ウェスティン都ホテル京都

中井義典 小児、屈折矯正に関して

寺尾信宏 Pachychoroid neovascuopathy の前房水解析

山中行人 瞬目高速解析装置を用いた脳神経疾患スクリーニング・眼窩骨折の成績の定量的評価

山脇敬博 AMD の炎症病態におけるマクロファージの役割

山本雄士 OBP801 投与による線維柱帯切除術 (トラベクトミー) 後濾過胞維持効果の検討

張 佑子 角膜屈折矯正手術と角膜上皮の関係

三重野洋喜 硝子体の pH およびイオン動態の検討

石田 学 細胞培養液点眼による角膜創傷剤の開発

村上 怜 ヒト皮膚角化細胞から角膜上皮細胞へのリダイレクトプログラミング

中山知倫 眼瞼脂腺癌の遺伝子解析についての進捗状況

糸井 素啓 円錐角膜におけるデータベースの作成

沼 幸作 ワイドフィールド接触型スペキュラーマイクロスコープによる角膜内皮の観察と展望

新開陽一郎 大学院生としての活動と今後

稗田 牧 小児、屈折矯正に関して  
上野盛夫 緑内障に関して  
米田一仁 網膜に関して  
小嶋健太郎 網膜に関して  
福岡秀記 角膜に関して  
永田健児 ぶどう膜に関して  
鎌田さや花 小児眼科に関して  
木村健一 PMDA と再生医療

## 2. 第 29 回 平成 29 年 12 月 16 日 (土) ウェスティン都ホテル京都

新開陽一郎 網膜血管閉塞症に対する t-PA 網膜血管内治療  
沼 幸作 ヒト角膜内皮細胞における代謝基質特異性の評価  
糸井素啓 円錐角膜に対する熱形成術後の長期報告  
佐々木美帆 強度近視から後部ぶどう腫が発生する頻度及びリスクファクター  
中山知倫 脂腺癌遺伝子解析  
石田 学 培養口腔粘膜上皮移植後の長期における表現型解析  
村上 怜 網膜色素細胞への酸化ストレスに対する bezafibrate, metformin の細胞保護効果  
三重野洋喜 硝子体液の pH およびイオン動態の検討  
張 佑子 角膜屈折矯正手術の精度に角膜上皮厚が及ぼす影響  
山崎行人 高速瞬目解析装置を用いた脳神経疾患スクリーニング  
山本雄士 OBP801 投与による線維柱帯切除術 (トラベクトミー) 後の濾過胞維持効果の検討  
山脇敬博 M1 シフトによる RPE/Mps 相互作用の悪化  
寺尾信宏 中心性漿液性脈絡網膜症の病態解明  
加藤浩晃 行政の動きを視野に入れた眼科研究  
木村健一 眼科医が PMDA で働くということ

### (5) iseminar (アイセミナー)

#### 1. 第 10 回 iseminar フォーラム

平成 29 年 1 月 14 日 (土)

「超低侵襲硝子体手術 ～小さいだけのご利益ではない!～」米田 一仁 (京府立医科大学)

「斜視手術の基本」 根岸 貴志 (順天堂大学)

「再生医療の最前線」 鍵本 忠尚 (株式会社ヘリオス)

「ゴールはどこ? 網膜色素変性の遺伝子治療」 池田 康博 (九州大学)

## 2. 第11回 iseminar フォーラム

平成 29 年 8 月 8 日 (土)

「公衆衛生を勉強してみよう！」 内野 美樹 (慶應義塾大学)

「生物進化の過程から考える加齢黄斑変性のメカニズム」 栗原 俊英 (慶應義塾大学)

「突然目つきが悪くなる！甲状腺眼症に対する整容的な手術治療」 鹿嶋 友敬 (群馬大学)

「IgG4 関連眼疾患を考える」 後藤 浩 (東京医科大学)

## 3. 次世代医師が夢見る眼科医療の未来 第二弾

平成 29 年 4 月 7 日 (金) 於 第 121 回日本眼科学会 モーニングセミナー

「進化する網膜硝子体手術」 山根 真 (横浜市立大学・医療センター)

「注射で裂孔原性網膜剥離が治療できる？」 小嶋 健太郎 (京都府立医科大学)

「網膜中心動脈閉塞症の薬物治療は可能か？」 池田 華子 (京都大学)

「網膜色素変性の治療を実現する」 村上 祐介 (九州大学)

「角膜疾患治療の予測」 臼井 智彦 (東京大学)

「公衆衛生が変える眼科臨床研究」 内野 美樹 (慶応大学)

「遠隔診療、人工知能の現状と近未来」 加藤 浩晃 (京都府立医科大学)

協賛企業 エイエムオー・ジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、参天製薬株式会社、千寿製薬株式会社  
(4 社/五十音順・敬称略)

## 4. 次世代医師が夢見る眼科医療の未来 第三弾

平成 29 年 10 月 13 日 (金) 於 第 71 回日本臨床眼科学会 モーニングセミナー

「耐性菌も怖くない！敵の天敵が治す眼感染症」 福田 憲 (高知大)

「再生医療で若返りは可能か」 北澤耕司 (京都府立医大)

「進化する緑内障手術」 谷戸正樹 (松江赤十字病院)

「網膜色素変性はいつまで単一疾患か？」 大石明生 (京大)

「加齢黄斑変性は眼のメタボ！？」 安川 力 (名古屋市大)

「人工硝子体を用いた未来の硝子体手術」 岡本史樹 (筑波大学)

協賛企業 エイエムオー・ジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、参天製薬株式会社、千寿製薬株式会社  
(4 社/五十音順・敬称略)

### (6) 情報提供など

- ・オンラインサービス「iseminar」の会員に定期講演会や医学情報を提供した。
- ・オンラインサービス「iseminar」にて動画コンテンツ合計 93 本を公開、会員に向け情報提供を行った。(手術動画 62 本、セミナー動画 31 本)
- ・ホームページを用いて本研究会の活動内容や活動成果を公表した。